

新庁舎建設特別委員会の概要（第14回）

- | | | |
|-------|-------------------|---------------|
| 1 日 時 | 令和2年5月18日（月） | 10時30分～11時30分 |
| 2 場 所 | 議場 | |
| 3 出 席 | 全委員 | |
| 4 内 容 | 1 防災について
2 その他 | |

配布資料

- ①新庁舎設備事業（防災資料）
- ②洪水浸水想定区域図（計画規模）
- ③洪水浸水想定区域図（最大規模）
- ④洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）
- ⑤過去の資料（第10回、第11回、第12回分）

- ◇ 前回の委員会で防災について議論をしていくことを確認したため、今回は「美濃太田駅周辺」と「前平公園地区」の防災について、各議員一人ずつ発言を求めて協議を行った。

【委員会で出た主な意見】

◇ 議員

- ・ 駅周辺は浸水の心配はあるが地盤が崩れるという心配がない。前平公園地区は造成地のため地震等で土砂が崩れる心配があり、崩れてしまったら復旧作業に費用がかかる。

◇ 議員

- ・ 災害リスクがない場所がベストである。駅周辺であれば浸水のリスクがあるため、木曽川水系浸水想定区域になっている羽島市などに、どのような対策を行っているか参考に聞いてみるのもいいのではないかと。

◇ 議員

- ・ 駅周辺において水害の心配はあるが、新丸山ダムの建設や今後の防災機能の強化などを行うことで、安全確保できるようになるのではないかと。
- ・ 木曽川だけではなく、市内にある他の河川に対しても水害対策を行っていくべき。

- ・まずは自分で自分の命を守るということを市民に周知していく。

◇ 議員

- ・9.28 災害以降、加茂川の排水ポンプ増設など、様々な防災面の強化をしてきた経緯があるため、同じような被害が起こる可能性は考えにくいと思う。
- ・民間の施設を活用しながら、できるだけ多くの避難所を確保できるようにできるといい。

◇ 議員

- ・駅周辺であれば、深田地区、太田地区、古井地区の避難所として機能する。現在、生涯学習センターなどの避難所もあるが、収容人数などを考慮すると足りないと感じる。

◇ 議員

- ・水害の恐れがある地域に建設してはいけないということではなく、防災・減災の対応をしっかりと行っていくことが大切。

◇ 議員

- ・駅周辺は水害がネックである。あえてそのような場所に建設することに対して疑問が生じる。
- ・前平公園地区について、平地ではなく2段して整備することをもう一度検討してはどうか。

◇ 議員

- ・前平公園地区の切土、盛土における土砂崩れを一番懸念している。
- ・まちづくりの観点も考慮しなければならない。

◇ 議員

- ・まずは安全であるか（財産・生命など）が第一である。
- ・駅周辺は液状化の恐れがあるので、もっと議論すべき。
- ・前平公園地区について、盛土は危険だが切土は安全性が高い。

◇ 議員

- ・駅周辺に新庁舎を建設するのであれば、防災庁舎は別の場所で建設するべきである。

◇ 議員

- ・根本として再開発事業あつての新庁舎建設だと思う。
- ・浸水の恐れがあるかどうかより、それに対してどのように住民の安全を確保するかが重要である。

◇ 議員

- ・まずは自分の命をどのように守らなければならないのかということ、秋の防災訓練等で市民にあらためて周知すべき。
- ・防災庁舎は安全でまわりと連携しやすい地域に作るべき。

◇ 議員

- ・駅周辺は浸水しても短時間で水が引いていくはず。前平公園地区は排水設備の整

備を行う必要があるため、駅周辺の方が適していると考える。

- ・民間の避難所を増やして活用していく。

◇ 議員

- ・地震災害が発生した場合、専門家は駅前で液状化現象が発生すると断言しており、あえて懸念される場所に建設する必要性を議論する必要がある。駅周辺に建設するのであればしっかりと対策を講じるべき。
- ・前平公園地区には、ヤマザキマザックなど大きな工場が建設されており、切土や盛土の整備を行っているはず。どのような対策を行っているか情報収集するべき。
- ・駅周辺で建設した場合、水害時には庁舎の3階から上が避難場所となり、人数が多くなったらデッキから駅北へ誘導するというような話があるが、実際はそんな悠長なことは言ってもらえないと思う。

◇ 議員

- ・前平公園地区のような高台に建設すると、水害の恐れがあるから高台へ役所が逃げたという感情を持つ市民がいるかもしれない。

●まとめ

◇ 駅周辺地区

- ・浸水の恐れがある
- ・地震により液状化の恐れがある

<対応策>

- ・新丸山ダムなど、水害対策が進展している
- ・建物の構造・設備の工夫
- ・市民の安全意識の向上、訓練などソフト事業の充実
- ・防災庁舎の検討

◇ 前平公園地区

- ・造成地のため、土砂崩れの心配がある
- ・排水施設の整備が必要

<対応策>

- ・これまでも、工場用地、病院用地の造成など、実績がある
- ・造成方法を工夫する

【今後の進め方】

今回は、6月18日（木）午後2時から、前平公園地区の現地視察
雨天の場合は、6月18日（木）、質疑終了後に、「駐車場について」、「にぎわいについて」を協議する。